

# 平成31年度当初予算（案）主要施策の概要

## 政 策 局

(問合せ先)

政策局総務室 企画調整担当課長 柏木 (内線 3012)

総務室 企画調整第二グループ 諸星 (内線 3025)



# 目 次

	ページ
<b>I 平成31年度政策局当初予算（案）・前年度予算比較表</b>	
1 一般会計 -----	1
2 市町村自治振興事業会計 -----	3
<b>II 主要事業の概要（政策局）</b>	
1 S D G s の推進 -----	4
2 ヘルスケア・ニューフロンティアの推進 -----	4
3 地方創生の推進 -----	6
4 その他 -----	7
<b>III 参考資料（政策局）</b>	
S D G s の推進 -----	11
一部 <sup>新</sup> 「関係人口」の創出による移住・定住の促進 -----	12
一部 <sup>新</sup> 未病バレー「ビオトピア」の展開 -----	13
一部 <sup>新</sup> 宮ヶ瀬湖周辺地域の活性化 -----	14
市町村が進める地域づくりなどへの支援 -----	15

※（注）各表中の金額は、表示単位未満切り捨てるため合計と符号しないことがある。

# I 平成31年度政策局当初予算(案)・前年度予算比較表

## 1 一般会計

科 目	内 訳	平成31年度 当初予算額 (案)	平成30年度 当初予算額	前年度比較	
				増減額	前年度比
(款) 総務費		(12,854,178)	(10,226,171)	(2,628,007)	(125.7)
		16,705,132	14,003,272	2,701,860	119.3
(項) 政策費		(4,388,843)	(5,017,346)	(△ 628,503)	(87.5)
		8,199,682	8,754,411	△554,729	93.7
(目) 政策総務費		(127,749)	(130,732)	(△ 2,983)	(97.7)
		3,938,588	3,867,797	70,791	101.8
	広報費	812,363	822,145	△9,782	98.8
	政策調整費	340,461	278,553	61,908	122.2
	土地水資源対策費	540,726	639,357	△98,631	84.6
	情報公開広聴費	82,717	73,206	9,511	113.0
	地域政策推進費	454,832	688,551	△233,719	66.1
	ヘルスケア・ニューフロンティア推進費	744,605	981,347	△236,742	75.9
	地域県政総合センター費	732,598	842,335	△109,737	87.0
	公文書館費	97,506	161,451	△63,945	60.4
	かながわ県民活動サポートセンター費	455,286	399,669	55,617	113.9
(項) 市町村振興費		3,292,212	4,253,903	△961,691	77.4
(目) 市町村連絡調整費		168,784	156,820	11,964	107.6
	自治振興費	3,123,428	4,097,083	△973,655	76.2
(項) 選挙費		(4,409,904)	(19,116)	(4,390,788)	(23,069.2)
		4,450,019	59,152	4,390,867	7,523.0
(目) 選挙管理委員会費		(21,882)	(14,182)	(7,700)	(154.3)
		61,997	54,218	7,779	114.3
	選挙啓発推進費	4,934	4,934	0	100.0
	参議院議員通常選挙費	2,823,141	-	2,823,141	皆増
	県議会議員及び知事選挙費	1,559,947	-	1,559,947	皆増
(項) 渉外費		21,302	21,479	△177	99.2
(目) 基地対策費		21,302	21,479	△177	99.2
(項) 統計調査費		741,917	914,327	△172,410	81.1
(目) 統計調査総務費		17,650	18,136	△486	97.3
	統計調査事業費	724,267	896,191	△171,924	80.8
小 計		(12,854,178)	(10,226,171)	(2,628,007)	(125.7)
		16,705,132	14,003,272	2,701,860	119.3
用途を指定しない収入		-	-	-	-
合 計		(12,854,178)	(10,226,171)	(2,628,007)	(125.7)
		16,705,132	14,003,272	2,701,860	119.3

(注) ( )内の数字は、人件費を除く額を内数で示す。

(単位 千円、%)

平成31年度当初予算額(案)の財源内訳							
国庫支出金	使用料及び 手数料	財産収入	寄附金	繰入金	諸収入	県債	一般財源
(3,803,509)	(59,233)	(80,131)	(6,040)	(124,300)	(1,942,942)	(77,000)	(6,761,023)
4,153,142	59,233	80,131	6,040	124,300	1,942,942	77,000	10,262,344
(234,435)	(58,999)	(80,131)	(6,040)	(124,300)	(158,991)	(77,000)	(3,648,947)
584,068	58,999	80,131	6,040	124,300	158,991	77,000	7,110,153
(-)	(-)	(49,213)	(1,540)	(-)	(127)	(-)	(76,869)
349,633	-	49,213	1,540	-	127	-	3,538,075
-	-	13,192	-	-	58,403	-	740,768
71,090	50	-	-	-	51,501	-	217,820
55,171	1,539	1,050	-	-	1,037	-	481,929
-	-	2	-	-	9,125	-	73,590
76,944	592	6,600	4,500	-	510	77,000	288,686
31,230	-	-	-	-	10	-	713,365
-	998	3,723	-	-	24,139	-	703,738
-	945	204	-	-	2,190	-	94,167
-	54,875	6,147	-	124,300	11,949	-	258,015
-	-	-	-	-	1,783,951	-	1,508,261
-	-	-	-	-	951	-	167,833
-	-	-	-	-	1,783,000	-	1,340,428
(2,836,196)	(234)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(1,573,474)
2,836,196	234	-	-	-	-	-	1,613,589
(13,055)	(234)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(8,593)
13,055	234	-	-	-	-	-	48,708
-	-	-	-	-	-	-	4,934
2,823,141	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1,559,947
1,450	-	-	-	-	-	-	19,852
1,450	-	-	-	-	-	-	19,852
731,428	-	-	-	-	-	-	10,489
13,821	-	-	-	-	-	-	3,829
717,607	-	-	-	-	-	-	6,660
(3,803,509)	(59,233)	(80,131)	(6,040)	(124,300)	(1,942,942)	(77,000)	(6,761,023)
4,153,142	59,233	80,131	6,040	124,300	1,942,942	77,000	10,262,344
-	-	3,843	-	-	-	-	△3,843
(3,803,509)	(59,233)	(83,974)	(6,040)	(124,300)	(1,942,942)	(77,000)	(6,757,180)
4,153,142	59,233	83,974	6,040	124,300	1,942,942	77,000	10,258,501

## 2 市町村自治振興事業会計

(単位:千円、%)

科 目	内 訳	平成31年度 当初予算額 (案)	平成30年度 当初予算額	前年度比較		平成31年度当初予算額(案)の財源内訳			
				増 減 額	伸 率	貸付金収入	繰入金	繰越金	諸収入
(款) 市町村自治振興事業費		<b>7,910,176</b>	<b>8,685,697</b>	△ 775,521	91.1	6,091,378	1,520,428	298,170	200
	(項) 市町村振興事業費	<b>6,622,793</b>	<b>7,333,749</b>	△ 710,956	90.3	5,511,238	813,185	298,170	200
	(目) 市町村振興事業費	<b>6,622,793</b>	<b>7,333,749</b>	△ 710,956	90.3	5,511,238	813,185	298,170	200
	(項) 権限移譲等推進事業費	<b>707,243</b>	<b>646,433</b>	60,810	109.4	-	707,243	-	-
	(目) 権限移譲等推進事業費	<b>707,243</b>	<b>646,433</b>	60,810	109.4	-	707,243	-	-
	(項) 貸付債権受取利益移転事業費	<b>452,881</b>	<b>577,130</b>	△ 124,249	78.5	452,881	-	-	-
	(目) 貸付債権受取利益移転 事業費	<b>452,881</b>	<b>577,130</b>	△ 124,249	78.5	452,881	-	-	-
	(項) 公債費	<b>127,259</b>	<b>128,385</b>	△ 1,126	99.1	127,259	-	-	-
	(目) 元金	<b>125,400</b>	<b>125,400</b>	0	100.0	125,400	-	-	-
	利子	<b>1,840</b>	<b>2,966</b>	△ 1,126	62.0	1,840	-	-	-
	公債諸費	<b>19</b>	<b>19</b>	0	100.0	19	-	-	-

## Ⅱ 主要事業の概要 (政策局)

### 【事業の対象区域】

- |                        |                 |
|------------------------|-----------------|
| ① 全市町村                 | ⑤ 横浜市、川崎市を除く市町村 |
| ② 政令市を除く市町村            | ⑥ 町村のみ          |
| ③ 政令市・中核市を除く市町村        | ⑦ 特定市町村         |
| ④ 政令市・中核市・保健所政令市を除く市町村 | ⑧ その他           |
- 一つの事業に複数の要素（対象区域）がある場合は、番号を併記

## 1 SDGsの推進（P11参照）

- SDGs普及啓発事業費 ① 2,550万円  
SDGsの認知度向上を図るため、イベントの開催や動画配信、「SDGsスマイル大使」による広報活動等により国内外に向けて発信するとともに、SDGsに関する具体的な取組みを創出するため、市町村、企業、大学、NPO等と連携したネットワークの構築等を行う。  
〔政策部総合政策課 TEL 045-210-3051〕
- SDGs社会的インパクト評価実証プロジェクト事業費 ① 4,000万円  
SDGsの達成に向けた取組みを行う企業等に対する社会的投資を促進するため、Fujisawaサステナブルスマートタウン（通称「FSST」）等において民間事業者が行う実証事業を通じ、SDGs社会的インパクト評価システムを構築する。  
〔政策部総合政策課 TEL 045-210-3051〕

## 2 ヘルスケア・ニューフロンティアの推進

### (1) 未病指標の構築と未病産業の市場拡大

- 未病指標構築・普及推進事業費 ① 3,203万円  
一人ひとりの行動変容を促し、県民の健康寿命延伸に繋げるため、「未病指標」の第一弾として、メタボリスク指標及び改善プログラムを構築し、市町村が実施する特定健診の結果、メタボになるリスクが高い方に行動変容を促進する事業をモデル的に実施する。  
〔ヘルスケア・ニューフロンティア推進本部室 TEL 045-285-0156〕
- 未病エビデンス構築事業費 ① 3,400万円  
未病の科学的エビデンス（裏づけ）を確立するため、有識者による研究会で課題と解決策を議論するとともに、生活機能、認知機能等を含めた総合的未病指標の開発・実証等を実施する。  
〔ヘルスケア・ニューフロンティア推進本部室 TEL 045-285-0156〕
- 未病産業市場拡大プロジェクト等推進事業費 ① 5,485万円  
未病産業の市場を拡大するため、未病産業研究会を通じた産学公連携の強化やビジネスマッチングの実施、未病関連商品・サービスの販路拡大等を行う。  
〔ヘルスケア・ニューフロンティア推進本部室 TEL 045-285-0156〕
- ME-BYOサミット神奈川実行委員会負担金 ① 2,800万円  
スマイル100歳社会の実現に向けた産学公連携の取組みを推進するため、国際シンポジウム「ME-BYOサミット神奈川2019」、展示会「ME-BYO Japan2019」等を開催する。  
〔ヘルスケア・ニューフロンティア推進本部室 TEL 045-285-0156〕

- 未病月間推進事業費 ① 500万円  
未病（ME－BYO）の概念や取組みを県内に広く普及するため、市町村等が実施する未病の概念等の普及に資するイベント・広報に対して補助する。  
〔ヘルスケア・ニューフロンティア推進本部室 TEL 045-285-0156〕

## （２）最先端医療・最新技術の追求

- 再生・細胞医療産業化ネットワーク推進事業費 ① 4,997万円  
ライフイノベーションセンター（LIC）を核とした再生・細胞医療分野の産業化を促進するため、県内ベンチャー企業等が連携して取り組むプロジェクトに対する事業化支援や、企業や大学等と連携したネットワークづくりを行う。  
〔ヘルスケア・ニューフロンティア推進本部室 TEL 045-285-0038〕
- 先進異分野融合プロジェクト推進事業費 ① 2億1,417万円  
先端技術の研究開発や事業化を促進するため、国資金も活用しながら、再生医療やロボット、未病等の異なる先進分野が融合する研究プロジェクトを推進するとともに、LIC内で研究者やベンチャー企業のニーズが高い設備共同利用施設を運営する。  
〔ヘルスケア・ニューフロンティア推進本部室 TEL 045-285-0038〕
- かながわクリニカルリサーチ戦略研究センター事業費① 4,719万円  
再生医療等製品や革新的医薬品における有望な技術の実用化促進のため、臨床研究（クリニカルリサーチ）の統計面に関する研究や人材育成、開発支援を行う。  
〔ヘルスケア・ニューフロンティア推進本部室 TEL 045-285-0038〕
- 先端的臨床研究実証支援事業費 ① 1,900万円  
県内の臨床研究機能の強化を図るため、臨床研究の推進体制の連携を促進するとともに、最先端医療に関する臨床研究等の実証に関する取組みを進める。  
〔ヘルスケア・ニューフロンティア推進本部室 TEL 045-285-0038〕

## （３）次世代ヘルスケア社会システムの構築に向けた取組み

- 神奈川ME－BYOリビングラボ推進事業費 ① 2,886万円  
県民が安心して未病改善の実践に取り組むとともに、未病産業の持続的発展を促すため、市町村やCHO構想（健康経営）を実践する企業等と連携し、未病関連商品・サービスの有効性を検証・評価する仕組みの構築と、その活用を推進する。  
〔ヘルスケア・ニューフロンティア推進本部室 TEL 045-210-2710〕

## （４）ヘルスケア・ニューフロンティアの国際展開

- 国際展開推進事業費 ① 4,578万円  
最先端医療や未病関連分野の産業の国際展開を図るため、米国、欧州、アジア等の海外関係機関との国際ネットワークを活用し、県内企業等の海外市場展開や共同研究に向けたコーディネート等を行うとともに、覚書締結先と連携したシンポジウムを開催する。  
〔ヘルスケア・ニューフロンティア推進本部室 TEL 045-285-0038〕
- 国際協働推進事業費 ① 7,642万円  
ヘルスケア・ニューフロンティアの取組みを世界に発信するとともに、高齢化に関する世界各国の知見を政策に反映させるため、世界保健機関（WHO）への職員派遣及びWHOと連携して、未病指標の国際的な指標化等を議論する専門家会合等を開催する。  
〔ヘルスケア・ニューフロンティア推進本部室 TEL 045-210-2720〕



## (5) ヘルスケアICTの推進

- 一部<sup>新</sup>○ ヘルスケアICTシステム推進事業費 ① 1億 311万円  
県民や企業などが主体的な未病改善の取組みを進めるため、マイMEーBYOカルテを維持・運営するとともに、国や市町村、企業と連携して、収集・蓄積した健康情報等の活用を図る。

[ヘルスケア・ニューフロンティア推進本部室 TEL 045-210-2710]

## 3 地方創生の推進

### (1) 「関係人口」の創出による移住・定住の促進 (P12参照)

- 一部<sup>新</sup>○ 移住等支援事業費 ① 1,644万円  
県内への移住を促進するため、従来から行っている住まいや仕事等に関する相談に加え、関係人口<sup>\*</sup>の増加につながる市町村のイベントやボランティア募集等に関する情報提供・PRを行うとともに、地域のイベントでの出張相談や市町村・大学と連携した出前講座等を実施する。

[自治振興部地域政策課 TEL 045-210-3250]

<sup>\*</sup> 関係人口：移住した「定住人口」でもなく、観光に来た「交流人口」でもない、その中間の、地域や地域の人々と多様に関わる方

- 移住促進事業費 ① 601万円  
県内への移住を促進するため、各地域の魅力や、実際に移住して地域で活躍する方を紹介する動画を活用したウェブ広告等を実施する。

[自治振興部地域政策課 TEL 045-210-3250]

### (2) かながわシープロジェクト

- 海洋観光推進事業費 ⑦ 750万円  
神奈川の海からしか見ることのできない景観を観光コンテンツとして活用した新たな観光(海洋ツーリズム)を展開するため、ラグビーワールドカップ2019<sup>TM</sup>観戦客などのインバウンド向けクルージングツアーや海上タクシーの実証実験等を実施する。

[自治振興部地域政策課 TEL 045-210-3250]

- かながわシープロジェクト発信事業費 ① 600万円  
SHONANの海に多くの観光客を呼び込むため、「Feel SHONAN」ウェブサイトやSNSにより、神奈川の海の魅力を国内外に広く発信する。

[自治振興部地域政策課 TEL 045-210-3250]

### (3) 県西地域活性化プロジェクト

- 一部<sup>新</sup>○ 未病バレー「ビオトピア」県展示スペース運営事業費 (P13参照) ⑦ 4,662万円  
県西地域の更なる活性化のため、未病バレー「ビオトピア」内において、未病に関する体験型施設「me-byoエキスポプラザ」を運営するとともに、健康相談スタッフを新たに配置するなど、施設の機能を強化する。

[自治振興部地域政策課 TEL 045-210-3250]

- 一部<sup>新</sup>○ 未病いやしの里づくり推進費 (P13参照) ⑦ 2,340万円  
未病の戦略的エリアである県西地域への誘客を図るため、温泉や食など魅力ある地域資源の紹介パンフレットやウォーキングマップ等を作成・配布するとともに、未病バレー「ビオトピア」や県西地域をPRするイベント等を実施する。

[自治振興部地域政策課 TEL 045-210-3250]

- 県西地域における「未病を改善する」取組み ⑦ 1,740万円  
 県西地域における「未病を改善する」取組みを促進するため、未病バレー「ビोटピア」を核としたツアーや、地域資源を活用した民間企業の取組みに対する支援、観光客等に未病改善の取組みを紹介する人材の育成等を実施する。

〔自治振興部地域政策課 TEL 045-210-3250〕

#### (4) 三浦半島魅力最大化プロジェクト

- 三浦半島地域活性化推進事業費 ⑦ 3,000万円  
 三浦半島地域の活性化を図るため、地元市町、企業や団体等と連携して、「食」や「海」といった三浦半島ならではの資源を生かしたプロモーション事業を実施する。

〔自治振興部地域政策課 TEL 045-210-3250〕

- 魅力的「半島ライフ」発信事業費 ⑦ 500万円  
 三浦半島への移住・定住を促進するため、三浦半島4市1町の移住関係情報をホームページ「LAUMI」や雑誌などを通じて一元的に発信するとともに、移住希望者向けイベントを実施する。

〔自治振興部地域政策課 TEL 045-210-3250〕

#### (5) 宮ヶ瀬湖周辺地域の活性化（P14参照）

- 一部(新)○ 宮ヶ瀬湖周辺地域活性化推進事業費 ⑦ 1,231万円  
 宮ヶ瀬ダムのブランド力を生かして、地域の稼ぐ力を高め、観光消費額の向上を図るため、(公財)宮ヶ瀬ダム周辺振興財団(日本版DMO法人)、地元市町村、企業、団体等の多様な関係者と連携し、食のフェスティバルの開催、インフルエンサーとのコラボによる特産品の開発やSNSでのPR等を実施する。

〔政策部土地水資源対策課水政室 TEL 045-285-0048〕

## 4 その他

#### (1) 「人生100歳時代」の取組み

- 「人生100歳時代の設計図」推進事業費 ① 2,000万円  
 人生100歳時代において、子どもから大人まで生き生きと充実した人生を送ることができるよう、かながわ人生100歳時代ネットワークが中心となって、様々な学びの場から活動の場につなぐプロジェクトを推進するとともに、学びの機会の拡大や、県民への情報発信、県民の意識転換を図る。

〔政策部総合政策課 TEL 045-210-3051〕

#### (2) 県試験研究機関の取組み

- (新)○ 県試験研究機関観光ツアー事業費 ① 752万円  
 県試験研究機関を新たな観光資源として捉え、県試験研究機関の認知度の向上による科学技術の振興や地域活性化のため、県試験研究機関や地元観光資源をめぐる観光ツアーを開催する。

〔政策部総合政策課 TEL 045-285-0889〕

- (新)○ 成果展開型研究事業費 ① 1,668万円  
 科学技術政策大綱に位置付けた重点研究目標に資する研究課題を推進するとともに、急激な社会情勢の変化に伴う喫緊の課題や、新たな社会的ニーズに対応するため、研究課題等について迅速かつ柔軟に設定し、研究する。

〔政策部総合政策課 TEL 045-285-0889〕

### (3) NPOの自立的活動に向けた支援と多様な主体による協働の推進

- かながわボランティア活動推進事業費 ① 1億2,430万円  
ボランティア団体等の公益事業への自主的な取組みを推進するため、「かながわボランティア活動推進基金21」を活用し、団体等が実施する事業を支援するとともに、団体等と県との協働事業を実施する。

[政策部NPO協働推進課 TEL 045-210-3700]

- 一部<sup>新</sup>○ 活動支援事業費 ① 723万円  
県民のボランティア活動を総合的に支援するため、活動の場の提供、災害救援ボランティアやNPOを支援する組織（中間支援組織）との連携強化等に取り組むとともに、NPO法人の経営・資金調達を支援するセミナーを開催するなどアドバイザー相談事業を拡充する。

[政策部NPO協働推進課 TEL 045-210-3700]

### (4) 県民との対話による開かれた県政の推進

- 集会広聴事業費 ① 368万円  
県民の県政への意見・提案機会の確保を図るため、知事が直接、県民の声を聴く対話集会を実施する。

[政策部情報公開広聴課 TEL 045-210-3710]

### (5) キャッシュレス化の推進

- 一部<sup>新</sup>○ 庁内の先行モデルにおけるキャッシュレス化の推進 ⑦ 240万円  
県庁全体でキャッシュレス化を積極的に推進するため、先行的に現金収納を伴う業務（ア 情報公開広聴課における航空写真等の交付 イ かながわ県民活動サポートセンターにおける会議室等使用料）の支払方法のキャッシュレス化を実施し、全庁に展開するための課題整理やノウハウの構築などを行う。

[キャッシュレス化の推進について 自治振興部広域連携課 TEL 045-210-3140]

[アについて 政策部情報公開広聴課 TEL 045-210-3710]

[イについて 政策部NPO協働推進課 TEL 045-210-3700]

### (6) 市町村が進める地域づくりなどへの支援（P15参照）

- 市町村自治基盤強化総合補助金 ① 13億円  
市町村の行財政基盤の強化を図るため、市町村の広域連携の取組みや市町村が提案する先進的なモデル事業等に対して補助する。

[自治振興部市町村課 TEL 045-210-3160]

- 市町村自治基盤強化総合補助金（地方創生推進事業）② 3億円  
市町村における地方創生の取組みを推進するため、市町村自治基盤強化総合補助金の特例メニューとして、SDGsの推進、未病や地域のマグネット化等に積極的に取り組む市町村（政令市を除く）に対して重点的に補助する。

[自治振興部市町村課 TEL 045-210-3160]

- 市町村振興資金貸付金 ② 45億円  
市町村（政令市を除く）及び一部事務組合が住民福祉の維持向上を図るとともに、活力と魅力あふれる地域社会を形成するために実施する公共施設等の整備事業等に対し、資金の貸付けを行う。

[自治振興部市町村課 TEL 045-210-3160]

- 市町村事業推進交付金 ① 5億2,000万円  
市町村が地域の実情に応じて実施する事業（青少年の健全育成や農業基盤整備に係る事業等）を推進するため、交付金を交付する。

[自治振興部市町村課 TEL 045-210-3160]

## (7) 羽田連絡道路に係る支援

- 羽田連絡道路整備特別補助金 ⑦ 1億 313万円  
羽田空港跡地と川崎市殿町地区を結ぶ連絡道路の整備を促進するため、川崎市が分担する費用の一部に対して補助する。

[自治振興部地域政策課 TEL 045-210-3250]

## (8) 基地の整理・縮小・返還及び周辺対策の促進

- 基地返還等対策費 ① 178万円  
米軍基地の整理・縮小・返還に向けて、関係自治体と連携しながら、各種協議会などを通じて国及び米側に働きかけを行うとともに、米側との相互理解を推進するため、今後の協力関係や諸課題について意見交換、情報共有を行う。

[基地対策部基地対策課 TEL 045-210-3370]

- 基地周辺対策費 ⑦ 1,806万円  
米軍基地周辺住民の良好な生活環境を確保するため、航空機の騒音調査等を行う。

[基地対策部基地対策課 TEL 045-210-3370]

### III 参 考 資 料 (政 策 局)

# SDGsの推進

## 1 目的

国の「SDGs未来都市」及び「自治体SDGsモデル事業」の両方に選定されている本県において、SDGs（持続可能な開発目標：Sustainable Development Goals）の普及啓発を行うとともに、SDGsの達成に向けた取組みを行う企業等に対する社会的投資※<sup>1</sup>の促進に向け、「SDGs社会的インパクト評価システム※<sup>2</sup>」の構築を行う。

※<sup>1</sup> 社会的な課題を解決しながら経済的な利益も生み出す投資

※<sup>2</sup> SDGsの達成に向けた取組みが社会に与える影響を「見える化」するための仕組み

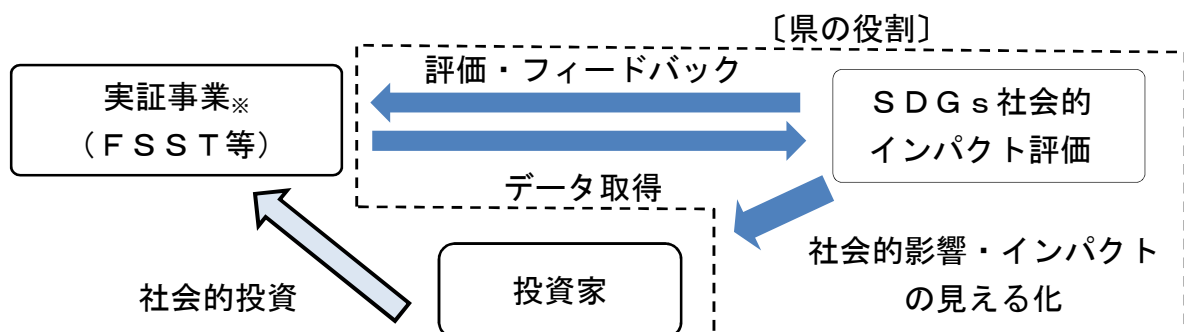
## 2 予算額

6,550万円

## 3 事業内容

事業名	事業の概要	予算額(万円)
SDGs普及啓発事業費	<ul style="list-style-type: none"> <li>SDGsの認知度向上を図るため、イベントの開催や動画配信、「SDGsスマイル大使」による広報活動等により国内外に向けて発信するとともに、SDGsに関する具体的な取組みを創出するため、市町村、企業、大学、NPO等と連携したネットワークの構築等を行う。</li> </ul>	2,550
SDGs社会的インパクト評価実証プロジェクト事業費	<ul style="list-style-type: none"> <li>SDGsの達成に向けた取組みを行う企業等に対する社会的投資を促進するため、Fujisawaサステナブルスマートタウン（通称「FSST」）等において民間事業者が行う実証事業を通じ、SDGs社会的インパクト評価システムを構築する。</li> </ul>	4,000

### 【SDGs社会的インパクト評価システムの構築】



※ 実証事業の内容（例）

多世代連携によるコミュニティ強化に向けた以下の事業

- ・ 支援が必要な住民一人ひとりの状況に応じた介護ケア手法の確立
- ・ 見守りエアコンで検知した居住者の生活情報を活用した介護サービスの提供 など

問合せ先

政策局政策部政策調整担当課長 船山 電話 045-210-3051

## 一部 **新** 「関係人口」の創出による移住・定住の促進

### 1 目的

「都心に近く繰り返し訪れやすい」という本県の強みを生かし、地域イベントや地域づくり活動への参加の機会を提供して関係人口（かながわフレンズ）を創出することで、本県への移住・定住につなげる。

※ 関係人口とは、移住した「定住人口」でもなく、観光に来た「交流人口」でもない、その中間の、地域や地域の人々と多様に関わる方

### 2 予算額

2, 245万円

### 3 事業内容

事業名	事業の概要	予算額(万円)
移住等支援事業費	<ul style="list-style-type: none"> <li>東京都千代田区有楽町に設置した「ちょこっと田舎・かながわライフ支援センター」で、従来から行っている住まいや仕事等に関する相談に加え、関係人口の増加につながる市町村のイベントやボランティア募集等に関する情報提供・PRを行う。</li> <li>新たに地域のイベントでの出張相談や、市町村・大学と連携した出前講座等を実施する。</li> <li>先輩移住者等から、フェア等の場で移住後の体験等を発信してもらうことで、地域の魅力をPRする。</li> </ul>	1,644
移住促進事業費	<ul style="list-style-type: none"> <li>県内への移住を促進するため、各地域の魅力や、実際に移住して地域で活躍する方を紹介する動画を活用したウェブ広告等を実施する。</li> </ul>	601

都心に近く訪れやすいという本県の強みを生かし、まずは関係人口を増やすという視点で事業を展開



繰り返し本県に訪れてもらうことで、最終的に移住・定住に結びつける



農作業を地元農家の人と一緒に体験

市町村と連携して実施



地域の祭りや伝統行事、ボランティア活動への参加

問合せ先

政策局自治振興部地域政策課 課長 有泉 電話 045-210-3250  
 政策局自治振興部地域政策課 地域活性化グループ 木田 電話 045-210-3275

## 一部 **新** 未病バレー「ビオトピア」の展開

### 1 目的

未病バレー「ビオトピア」において、未病を知り、楽しみながらライフスタイルを見直すきっかけとなる体験型施設「me-byo エクスプラザ」を運営する。

また、未病バレー「ビオトピア」をはじめ、県西地域に点在する温泉や食などの魅力ある資源を広くアピールすることで、県西地域全体への誘客促進を図る。

### 2 予算額

7,002万円

### 3 事業内容

事業名	事業の概要	予算額(万円)
未病バレー「ビオトピア」県展示スペース運営事業費	・ me-byo エクスプラザに、新たに同施設への健康相談スタッフの配置や体組成計等の測定機器の設置による機能強化を行い、さらなる集客を図る。	4,662
未病いやしの里づくり推進費	・ 温泉や食など魅力ある地域資源の紹介パンフレットやウォーキングマップ等を作成・配布するとともに、未病バレー「ビオトピア」や県西地域をPRするイベント等を実施する。	2,340

### 4 施設の概要

#### (1) 未病バレー「ビオトピア」

- ・「県西地域活性化プロジェクト」に基づき、県西地域が「未病の戦略的エリア」であることをアピールする拠点施設で、県、株式会社ブルックスホールディングス及び大井町の連携により推進している。
- ・me-byo エクスプラザの他、地元食材を使ったフレンチレストラン、森林セラピーが可能な散策路など、様々な未病改善が体験できる。
- ・平成30年4月のオープン以来の来場者数は約45万人(平成31年1月31日現在)。



#### (2) me-byo エクスプラザ

- ・未病バレー「ビオトピア」において県が運営している体験型施設。
- ・子どもから高齢者まで、楽しみながら体を動かして、未病について理解を深めることができるコンテンツを揃えるとともに、県西地域で未病が改善できるスポット等を紹介している。



問合せ先

政策局自治振興部地域政策課 課長

有泉 電話 045-210-3250

政策局自治振興部地域政策課 地域活性化グループ

塚本 電話 045-210-3260



## 一部(新) 宮ヶ瀬湖周辺地域の活性化

### 1 目的

宮ヶ瀬ダムブランド力を生かして、地域の稼ぐ力を高め、観光消費額の向上を図るため、(公財)宮ヶ瀬ダム周辺振興財団(日本版DMO法人)、地元市町村、企業、団体等の多様な関係者と連携した取組みを実施する。

### 2 予算額

1,231万円

### 3 事業内容

観光消費額の向上を図るため、食のフェスティバルの開催、インフルエンサーとのコラボによる特産品の開発やSNSでのPR等を実施する。

項目	事業の概要	予算額(万円)
食のフェスティバルの開催	・ 新開発の特産品の販売・モニタリングを行うとともに、既存特産品も含めた認知度及び競争力の向上を図るため、宮ヶ瀬ダムにおいて食のイベントを新たに開催する。	590
インフルエンサーとのコラボ商品の開発やSNSでのPR	・ 著名人やダムマニアなど発信力を有するインフルエンサーとコラボし、新たな特産品の開発やSNSを活用した広報を実施する。	420
宮ヶ瀬こども観光アンバサダー(仮称)育成	・ 滞在型観光による観光消費額の増を図るため、子どもを対象とした宿泊型体験学習を実施し、宮ヶ瀬こども観光アンバサダー(仮称)として認定し、宮ヶ瀬の魅力発信を促す。	82
観光客消費動向等調査の実施	・ 観光消費額の把握、施策効果の検証、実効性のある施策展開を図るため、宮ヶ瀬に来訪する観光客を対象に、アンケート調査(訪問者の立寄先、消費動向等)を実施する。	137



宮ヶ瀬ダム初となる食のフェスティバル開催



宮ヶ瀬こども観光アンバサダー(仮称)の育成

※写真はイメージ

問合せ先

政策局政策部土地水資源対策課水政室 室長

小出 電話 045-285-0048

政策局政策部土地水資源対策課水政室 水源地域対策グループ

諏訪 電話 045-210-3123

# 市町村が進める地域づくりなどへの支援

## 1 目的

市町村の自治基盤の強化に資することを目的として、市町村に対する補助や貸付けを行う。

## 2 予算額

66億2,279万円

## 3 事業内容

事業名及び事業概要	平成31年度 当初予算額 (案)	平成30年度 当初予算額	増減額	増減理由
① 市町村自治基盤強化総合補助金 市町村の行財政基盤の強化を図るため、市町村の広域連携の取組みや市町村が提案する先進的なモデル事業等に対して補助する。	13億円	13億円	0	—
② 市町村自治基盤強化総合補助金 (地方創生推進事業) 市町村における地方創生の取組みを推進するため、市町村自治基盤強化総合補助金の特例メニューとして、SDGsの推進、未病や地域のマグネット化等に積極的に取り組む市町村(政令市を除く)に対して重点的に補助する。  <競馬事業収益配分金 1億8,000万円を活用>	3億円	3億円	0	—
③ 市町村振興資金貸付金 市町村(政令市を除く)及び一部事務組合が住民福祉の維持向上を図るとともに、活力と魅力あふれる地域社会を形成するために実施する公共施設等の整備事業等に対し、資金の貸付けを行う。	45億円	45億円	0	—
④ 市町村事業推進交付金 市町村が地域の実情に応じて実施する事業(青少年の健全育成や農業基盤整備に係る事業等)を推進するため、交付金を交付する。	5億2,000万円	12億3,000万円	△7億1,000万円	障害者地域生活支援関連事業の一般会計への移管等に伴う減
⑤ 事務費	279万円	374万円	△95万円	債権管理システム改修完了等に伴う減
合計(市町村自治振興事業費)	66億2,279万円	73億3,374万円	△7億1,095万円	

問合せ先

政策局自治振興部市町村課

課長

水谷

電話 045-210-3160

政策局自治振興部市町村課

理財グループ

小泉

電話 045-210-3188